

## 神戸学院大学 交換・派遣留学生 報告書

氏名	細見 伊吹		
所属	経営 学部 経営 学科	留学開始学年	3年次
留学機関名	リーズ大学		
留学先所属	リーズ大学 (国名: 英国ウエストヨークシャー州)		
留学形態	<input type="checkbox"/> 学部 <input checked="" type="checkbox"/> 語学+学部 <input type="checkbox"/> 語学		
留学期間	2017年 10月 ~ 2018年 6月		

## 1. 出発前について

ビザ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ビザ種類 (Tier4 student visa)	ビザ申請先	<input checked="" type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 現地 場所 ( 大阪 )
ビザ申請書類 手続に要した期間 申請代行依頼業者	パスポート、リーズ大学入学許可書 (CAS)、神戸学院大学成績証明書、 残高証明書、IELTs for UKVI スコア原本、住民票 ※すべて英語表記 必要期間: 約2カ月		
ビザ申請以外で必要 な手続き	海外保険、寮手続き、航空券手続き、NHS(ビザ申請時)		
留学先の手続き (必要書類、大変だったこと、どのように取り組んだか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生カード、住民カードの受理。</li> <li>・かかりつけ医 (GP) の登録 (住民カード必須)。</li> <li>・寮の支払い。分割払いで払うことが可能だが、毎月のクレジットカードの限度額を把握しておかないと、寮費の引き落としが正確に行われないので追加料金が発生する場合がある。</li> </ul>		
留学前に必要な経費 (概算)	<input checked="" type="checkbox"/> 授業料 46万円 <input checked="" type="checkbox"/> 住居費 50万円 <input type="checkbox"/> 教材費 円 <input checked="" type="checkbox"/> ビザ申請 8万円 <input checked="" type="checkbox"/> 渡航費 (片道・往復) 約20万円 <input checked="" type="checkbox"/> 海外旅行保険 約20万円 <input type="checkbox"/> その他 円		

## 2. 出発～到着時の生活

利用航空会社	JAL	手配会社	JAL
移動経路 (往路)	伊丹・羽田・ヒースロー (ロンドン) - マンチェスター	到着時刻	現地時間 17時頃
空港から大学 (滞在先) への移動手段	<input type="checkbox"/> 大学の出迎え <input type="checkbox"/> 知人の出迎え <input type="checkbox"/> タクシー <input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車) <input type="checkbox"/> その他 ( )		
空港から移動する際の注意点、行き方	荷物を盗まれない。分からなかったら人に聞く。		

住居タイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ( )	住居手配	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で <input type="checkbox"/> その他 ( )
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 個室 (キッチン、リビングは共有) <input type="checkbox"/> 2人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ( )	ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの学生 <input type="checkbox"/> 現地の学生 <input type="checkbox"/> その他 ( )
住居申込手順			
住居でのトラブル及び解決方法	掃除当番 (話し合いで決める) ヒーターの故障 (寮のスタッフに相談、もしくは自分たちで修理。)		
大学までの距離	徒歩 20 分		
1 ヶ月の生活費及び内訳 (概算を円で)	生活費合計 約 10 万 円/月 (生活費内訳) 家賃: 5 万 円、光熱費: 円、通学費: 円、 食費: 5 万 円、通信費: 円、書籍代: 約 1 万円、 その他 ( ): 円		
その他生活で必要な手続き、アドバイス (口座開設、保険、携帯電話、荷物、支払等)	携帯電話は持っておけば安心。しかし、寮と大学に常に無料 wi-fi があるため日常生活においてはなくても生活可能。		

### 3. 留学先の大学について

授業の概要について (授業形態、単位、勉強方法等)	・レクチャー、セミナー形式で行われ、前者は教授から一方的に講義を行う形式。後者は毎回あるテーマを中心に生徒同士で議論し合う形式。授業にもよるが、ほとんどの授業において予習復習は不可欠。	
履修登録の時期及び方法	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航前 <input type="checkbox"/> 渡航後 ( 8 月頃) <input checked="" type="checkbox"/> オンライン登録 <input type="checkbox"/> 書類で提出 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
履修した科目	受講期間: 2017 年 10 月 2 日 ~ 2017 年 12 月 8 日	CREDIT
	・ Academic English for Undergraduate studies Pre-sessional Term1 ・ LinC programme	両方 1
	受講期間: 2018 年 1 月 22 日 ~ 2018 年 5 月 2 日	CREDIT
	・ Sports Development and Management ・ Evolution and Human Behavior ・ Global Business History ・ English for Communication	10 10 20 10

留学生特別措置 (履修制限、優先措置、留学生専用オリエンテーション、チューター制度等)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・留学生対象の授業を基本的に取りこなっているが、懇願すれば受けることができる。 <input type="checkbox"/> 無
留学先大学でのサポート体制 (語学面/学校生活/住居、日常生活面等)	・学生に対するサポート、設備は充実している。例えば、”The Language exchange” という制度を用いれば、語学勉強を目的とした友達作りも可能。また、300 を超すクラブやサークルが存在し、自分の行動次第で、学生生活を充実させることは可能である。
留学先大学の手続きについて (学生証、履修登録、大学 ID の設定等)	・毎学期初めに、留学生を対象にしたオリエンテーションが行われる。そこで、留学に必要な手続きの説明が行われるので、しっかりと聞いていけば、問題ないと思われる。
授業外活動について (サークル、部活、インターン、フィールドワーク) ※どうやって探したか、どのような活動か、入るきっかけ等具体的に	・これも最初のオリエンテーションにて説明があり、基本的に自分がリーズ大学の公式ウェブサイト (クラブ・サークルの) に行き、興味があるものがあれば申し込む、といったものだ。私は、日本文化発信サークルに入っていた。きっかけは共通の趣味が見つかりやすく、友達ができやすいと思ったからである。活動は週一回、パブに集まりお酒を交えながら、会話を楽しんだりする。

### 5. 一週間の生活 (授業、課外活動、勉強、プライベート等について)

	月	火	水	木	金	土	日
午前	リスニングとスピーキングのクラス	リーディングとライティングのクラス	リーディングとライティングのクラス	リスニングとスピーキングのクラス	リーディングとスピーキングのクラス	ゆっくり起床	遠出
午後	グループ活動 (週ごとにタスクが言い渡されそれをグループでやっていく)	Linc (自分の好きな分野について学んでいく。自分はスポーツ)	文法のクラスと読解のクラス	Linc	二者面談	外出 or 勉強	遠出
夜間	サークル活動	図書館で勉強したり、寮でまったり過ごしたり、友達と遊んだり等	図書館で勉強したり、寮でまったり過ごしたり、友達と遊んだり等	図書館で勉強したり、寮でまったり過ごしたり、友達と遊んだり等	図書館で勉強したり、寮でまったり過ごしたり、友達と遊んだり等	友達と食事	翌週の準備

#### 4. 留学生成果とアドバイス

##### 留学によって得られた成果（語学力、考え方、培われた能力）

語学力の向上に加え、国際感覚が身についたと思います。文化背景、国籍、年齢の違う人達とコミュニケーションを取ることで今まで当たり前だと思っていたことがそうではないことに気づかされ、いい経験になったと思います。もともと、日本の良さというものを内側（国内）から考えるよりも外側（世界）からみて考えるべきだ、という所から始まった留学だったので、その目的意識を常に胸に秘めて生活していました。結果、日本の良さの再認識も出来たことに加えて、これを日本の文化とうまく融合させたら更に良い社会になるだろうな、と思うような発見もいくつかできたので良かったと思います。

##### 同じ大学へ留学する後輩へのアドバイス（留学先大学、授業や勉強に関する事、生活全般等について）

ぜひ目的を持って留学してください！

語学力の向上だけでなく、プラスα、自分が海外でやり遂げたいこと、やってみたいことをぜひ実行してみてください。受け身ではなく積極的に行動することが留学成功の近道だと思います。

又、リーズ大学はイギリスの中でも有名な国際大学です。たくさんの人と出会い、考えを共有し、時間を共に過ごしてください。その中で得た経験は一生の財産になるはずです。

安全で健康に留学生活を送ることも忘れず、一生懸命頑張ってください！

同じ神戸学院生として応援しています！

##### 留学を通しての感想

本当に貴重な経験をさせてもらったと思います。約8カ月間、自分が生まれ育った国から離れて、海外の学生と毎日時間を共にする中で、孤独に感じることもあったり、悔しい思いをすることもしばしばありました。しかし、“困難こそ成長の機会”と捉え、根気強く頑張ってきました。国籍、年齢問わず多くの人々と出会い、貴重な経験をしたことで、留学前と留学後では見える景色が格段に変わりました。いい意味で型に囚われない、柔軟な考え方が身に付いたと思います。これからもこの留学で学んだことを忘れず、人生を歩んでいこうと思います。

最後になりますが、サポートして下さった皆様、本当にありがとうございました。



